PART2 国際経済体制

Chapter1　国際通貨・貿易体制

目標　短期・長期それぞれの資金を貸し付ける国際機関を区別しよう。
現在，ＷＴＯで行われている多角的貿易交渉の状況を知ろう。

1　国際通貨体制

①［　　　　　　］**〔国際通貨基金〕**（1945年設立）

為替相場の安定・自由貿易の拡大・資本移動の促進のために国際収支の赤字国に対し**短期資金の貸し付け**を行う。

A　ＩＭＦ体制

金・ドル本位制による**固定為替相場制**

※アメリカの［　　　　］を金１オンス＝35 ドルと定めて**基軸通貨**とし，各国通貨の対ドル平価の変動を上下１％以内に保つ。

B　ドル危機（1960年代後半～）

各国にドル不安が起こり，ドルが金と交換される

※アメリカの国際収支の赤字が続き，世界中にドルが流出していた。

C　［　　　　　　　　　　］**(1971年)**

アメリカの［　　　　　　　　］**大統領による金・ドルの交換停止**と 10%の輸入課徴金賦課宣言

※「新経済政策」の一つでニクソン＝ショックとも呼ぶ。

D　**スミソニアン協定（1971年）**

金１オンス＝38 ドルへのドル切り下げが決定

※日本では１ドル＝360 円から１ドル＝308 円の円高に移行。

E　**キングストン合意**（1976年）

1973年に先進各国がなし崩し的に**変動為替相場制**へ移行

※これを３年後のキングストン会議で追認。

②［　　　　　　　　］**〔国際復興開発銀行・世界銀行〕**（1945年設立）

戦後の経済復興と開発のための**長期資金の貸し付け**を行う。復興完了後は，発展途上国の経済成長のための融資機関に。

③ＩＤＡ〔国際開発協会・第２世界銀行〕（1960年設立）
発展途上国への長期・低利率の融資を行う機関。

2 国際貿易体制

①［　　　　　　　　］**〔関税及び貿易に関する一般協定〕**（1947年締結）
ブロック経済の形成を防ぎ，自由貿易を促進するための協定。第二次世界大戦後の国際平和には貿易の拡大と経済協力が必要であるという考えの下に締結。
※互恵性と「**自由・無差別**（最恵国待遇・内国民待遇）**・多角**」の通商を原則とし，加盟国の**関税引き下げ・非関税障壁**（輸入数量制限や厳しすぎる安全基準など）**撤廃**などの８回にわたる**多角的貿易交渉〔ラウンド〕**を行う。

Ａ　**ケネディラウンド**（1964～67年　アメリカ）
　工業製品の関税一括引き下げなどについて交渉

Ｂ　**東京ラウンド**（1973～79年　日本）
　関税引き下げ・非関税障壁軽減・発展途上国に対する優遇措置などについて交渉

Ｃ　［　　　　　　　　　　］**ラウンド**（1986～94年　ウルグアイ）
　農産物の例外なき関税化，サービス・繊維貿易の自由化と知的所有権〔知的財産権〕の保護などについて交渉
　※日本にとっては［　　　　］の関税化が特に大きな問題となった。

②［　　　　　　］**〔世界貿易機関〕**（1995年　1994年のマラケシュ協定により**ＧＡＴＴを改組**）
最恵国待遇と内国民待遇により無差別原則を確保。互恵性の原則の下で関税引き下げと非関税障壁の撤廃を目指す。

Ａ　**紛争処理機能の大幅強化**
　あ　全会一致の反対がなければ否決されない**ネガティブコンセンサス方式**を採用
　い　**パネル〔紛争処理小委員会〕**手続きの自動化

Ｂ　特例として**セーフガード〔緊急輸入制限・関税引き上げ〕**を認める

Ｃ　［　　　　　　］**開発アジェンダ〔ドーハラウンド〕**（2001年～　カタール）
　加盟する途上国の増加と農業・環境をめぐる対立などから2011年以降**休止状態**

まとめ
短期資金を貸し付けるのがＩＭＦ，長期資金を貸し付けるのがＩＢＲＤである。
2011年以来，ドーハ開発アジェンダは休止状態のままである。

Chapter2　戦後の国際経済

目標
第一次世界大戦前，世界恐慌が国際経済に与えた大きな影響を知ろう。
サミットが始まったきっかけと，現在の姿を知ろう。

1　戦前の国際経済

1929年以降，アメリカ発の〔　　　　　　　　〕を契機に，ソ連を除く諸国では金本位制の崩壊と**ブロック経済化**が進行。

①自由主義・資本主義陣営→アメリカ・イギリス・フランスなど
②国家独占資本主義陣営→日本・ドイツ・イタリア
③社会主義・共産主義陣営→ソ連など

2　戦後の国際経済

1944年　ブレトン＝ウッズ会議（米）→**ブレトン＝ウッズ協定**
1945年　第二次世界大戦終結
　　　　ＩＭＦ・ＩＢＲＤ設立
1947年　ＧＡＴＴ締結
1967年　ＥＣ〔欧州共同体〕発足
　　　　ＡＳＥＡＮ〔東南アジア諸国連合〕発足
1969年　**ＳＤＲ〔特別引き出し権〕**創設→「第三の通貨」
1971年　ドルショック
　　　　スミソニアン会議（米）→**スミソニアン協定**
1973年　第一次石油危機〔オイルショック〕→第四次中東戦争が原因
　　　　固定為替相場制から〔　　　　　　　　　〕**制**に移行
1975年　金の公定価格廃止→ＳＤＲ中心に
　　　　６カ国で**サミット〔先進国首脳会議〕**開始
1976年　キングストン会議（ジャマイカ）→**キングストン合意**
　　　　６カ国にカナダが加わりＧ７サミットとなる
1979年　第二次石油危機〔オイルショック〕→イラン革命が原因
1985年　Ｇ５による〔　　　　　　〕**合意（米）**→「双子の赤字」に苦しむアメリカのための協調介入

1987年　Ｇ７による〔　　　　　　　　　〕**合意（仏）**

1989年　ＡＰＥＣ〔アジア太平洋経済協力会議〕発足

1993年　ＥＵ〔欧州連合〕発足

1994年　ＮＡＦＴＡ〔北米自由貿易協定〕発足

1995年　ＧＡＴＴを改組しＷＴＯ発足

1997年　〔　　　　　　　〕**通貨危機**（～98年）→タイのバーツ暴落が原因

　　　　Ｇ７にロシアが加わりＧ８サミットとなる

1999年　G20 金融サミット〔財務大臣・中央銀行総裁会議〕開始

2001年　同時多発テロ（米）

2007年　アメリカでサブプライムローン問題表面化

2008年　リーマンショック→アメリカ発の**世界金融危機**

　　　　G20 サミット開始

2014年　ロシアがウクライナに侵攻しサミット参加資格停止→再びＧ７サミットへ

2016年　イギリスが国民投票の結果によりＥＵ離脱を表明

2017年　ＴＰＰ〔環太平洋パートナーシップ協定〕からアメリカが離脱

2020年　イギリスがＥＵ離脱〔ブレグジット〕

2022年　**ロシア**が〔　　　　　　　　　　〕に大規模侵攻→欧米や日本による経済制裁

Ｇ２０サミット

まとめ　世界恐慌はソ連を除く資本主義国のブロック経済化を進める結果となった。サミットは第一次石油危機を契機に始まり，現在７カ国が参加。世界金融危機を契機にG20 サミットも毎年開かれている。

第14講　PART2　確認問題

1 IMF の正式名称はどれか。

① 世界銀行　② 国際通貨基金
③ 国際開発協会　④ 国際復興開発銀行

2 金・ドルの交換停止と 10%の輸入課徴金賦課宣言を行ったアメリカ大統領はだれか。

① カーター大統領　② ケネディ大統領
③ レーガン大統領　④ ニクソン大統領

3 発展途上国の経済成長のための融資機関の略称はどれか。

① IBRD　② GATT
③ IDA　④ IMF

4 1971年に，金 1 オンス＝38 ドルへのドル切り下げを決定したものはどれか。

① キングストン合意　② ブレトン＝ウッズ協定
③ スミソニアン協定　④ マラケシュ協定

5 1973～79年に開かれ，非関税障壁軽減などの交渉が行われた多角的貿易交渉はどれか。

① ドーハラウンド　② 東京ラウンド
③ ケネディラウンド　④ ウルグアイラウンド

6 ウルグアイラウンドの交渉内容にあてはまらないものはどれか。

① 発展途上国に対する優遇措置　② サービス・繊維貿易の自由化
③ 農産物の例外なき関税化　④ 知的所有権〔知的財産権〕の保護

7 WTO が認めている緊急輸入制限・関税引き上げ措置のことを何というか。

① パネル　② ラウンド
③ セーフガード　④ ブレグジット

8 主要国が固定為替相場制から変動為替相場制に移行した年に起こったできごとはどれか。

① 第一次石油危機　② 第二次石油危機
③ ドルショック　④ リーマンショック

9 G5 が「双子の赤字」に苦しむアメリカのために協調介入することを決定したのはどれか。

① キングストン合意　② プラザ合意
③ スミソニアン協定　④ ルーブル合意

10 次のできごとのうち，3 番目に起こったのはどれか。

① 世界金融危機　② ブレグジット
③ アジア通貨危機　④ アメリカ同時多発テロ

第 14 講　PART2　確認問題　解答

1 解答：②

IMF〔国際通貨基金〕は為替相場の安定・自由貿易の拡大・資本移動の促進を目的とする国連専門機関。

①：略称は IBRD で発展途上国の経済成長のための融資機関。
③：略称は IDA で発展途上国のうち最貧国への長期・低利率の融資を行う機関。
④：略称は IBRD で発展途上国の経済成長のための融資機関。

2 解答：④

1971年のドルショックのことでニクソン大統領が発表した「新経済政策」に含まれる。

①：大統領在任期間は 1977～81年。
②：大統領在任期間は 1961～63年。
③：大統領在任期間は 1981～89年。

3 解答：①

国際復興開発銀行・世界銀行の略称で 1945年に設立された。

②：1947年に締結された関税及び貿易に関する一般協定の略称。
③：1960年に設立された国際開発協会・第 2 世界銀行の略称。
④：1945年に設立された国際通貨基金の略称。

4 解答：③

日本では 1 ドル＝360 円から 1 ドル＝308 円の円高に移行した。

①：1976年に変動為替相場制への移行を追認した。
②：1944年にＩＭＦとＩＢＲＤの設立などを決定した。
④：1994年に GATT を改組し WTO〔世界貿易機関〕を設立することを決定した。

5 **解答：②**

関税引き下げ・非関税障壁軽減・発展途上国に対する優遇措置などについて交渉した。

①：2001年に開始された。
③：1964～67 年に開かれ工業製品の関税一括引き下げなどについて交渉した。
④：1986～94 年に開かれ農産物の例外なき関税化，知的所有権〔知的財産権〕の保護などについて交渉した。

6 **解答：①**

ウルグアイラウンドは 1986～94年に開かれた。

①：東京ラウンドの交渉内容。

7 **解答：③**

セーフガードは特定の農産物や工業品の輸入急増時に国内産業を保護するために発令される。

①：WTO の紛争処理小委員会のこと。
②：多角的貿易交渉のこと。
④：イギリスがＥＵから離脱したこと。

8 **解答：①**

主要国が固定為替相場制から変動為替相場制に移行したのは 1973年。

②：1979年のできごと。イラン革命を原因とする。
③：1971年のできごと。この年にスミソニアン協定が結ばれた。
④：2008年のできごと。世界金融危機の原因となった。

9 解答：②　プラザ合意は 1985年に決定され，これにより日本は円高不況に陥った。

①：1976年に変動為替相場制への移行を追認した。
③：1971年に金 1 オンス＝38 ドルへのドル切り下げを決定した。
④：1987年，プラザ合意によって始まったドル安に歯止めをかけるために為替相場を当時の水準に維持させることを決定した。

10 解答：①　アジア通貨危機（1997年）→アメリカ同時多発テロ（2001年）→世界金融危機（2008年）→ブレグジット（2020年）の順。